

(表1) 総合戦略体系図

海老名市かがやき持続総合戦略

計画期間：平成27～31年度

将来目標 (平成72年)

- 人口：約129,000人
- 合計特殊出生率：2.07
- 転入者数：30,000人／5年間

基本目標

1 若者の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

～「海老名市で結婚・出産・子育てをしたい」を実現～

主な施策

- 結婚・出産・子育て支援 ～元気なえびなっ子を育む～
- 教育環境の充実 ～えびなっ子の居場所づくり～
- 居住支援、防犯・防災対策の推進 ～えびなっ子を守る安心安全なまち～

2 まちのかがやきを持続する拠点性を高める

～海老名駅を中心に、まちの魅力と求心力を向上させる～

主な施策

- コンパクトでにぎわいのある拠点づくり
- 地域公共交通網の整備
- 高齢者と歩む地域コミュニティの形成

3 元気な産業活動を支えるまちの基盤づくり

～立地特性を活かし、企業・産業活動を活性化させる～

主な施策

- 地域産業の競争力強化
- 活力ある工業の振興
- 広域交通網の充実を活かした、企業立地の促進

4 まちの魅力向上とシティセールスの推進

～まちの魅力を創る、伝える、拡げる～

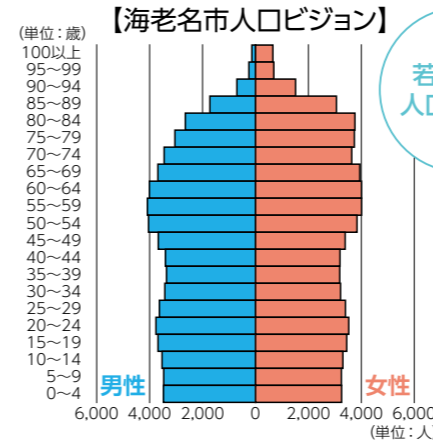
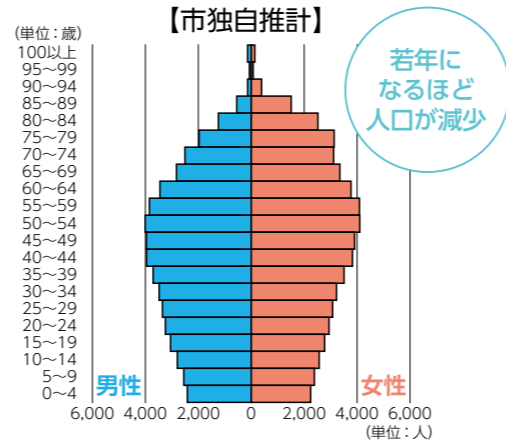
主な施策

- まちの魅力向上
- シティプロモーション(PR活動)の充実
- 企業活動、市民活動の活性化による、意識・プライドの醸成

「海老名市人口ビジョン」および「海老名市かがやき持続総合戦略」は、市ホームページや市役所1階情報公開コーナーで閲覧できるほか、企画財政課窓口では概要版を配布しています。



(グラフ3) 平成72年の人口構造



1245年後の人口目標は12万9173人

「海老名市人口ビジョン」では、将来の目標人口を平成72年時点で12万9173人と設定(7ページグラフ1)しました。これは、市のかげやきを持続させるために今後到来する人口減少を最小限に抑制した人口で、市の独自推計よりも約1万9300人多い数字です。子育て世代の転入促進・転出抑制と定着を図りながら出生数を向上させる取り組みを行うことで人口減少が最小限に抑えられるほか、バランスの良い人口構造が維持できると分析(グラフ3)しています。

人口ビジョンの目標を実現するための計画 「海老名市かがやき持続総合戦略」

「海老名市かがやき持続総合戦略」は、「海老名市人口ビジョン」で設定した将来目標を達成するため、市の最上位計画「総合計画」との整合を図りながら人口減少対策に焦点を当てて策定した計画です。人口減少に向けた対策を継続的に推進するもので、4つの基本目標と、重点的に行う施策(表1)を設定しています。対象期間は、平成27～31年度の5年間です。



▲目標人口を達成するための計画 (A4判 50ページ)

「まち」「ひと」「しごと」を一体的に

この計画で推進する基本内容は、仕事と人が好循環化すること。まちが活力を持ち、そこには人が集うというイメージから、「まち」「ひと」「しごと」の流れがある構造をつくり出していくものです。安心して結婚・出産・子育てができ、「しごと」をしやすい環境づくりで「ひと」を呼び込むとともに「まち」の魅力を高めます。さらに基本

目標を一体的に推進・発信することで、「まち」「ひと」「しごと」の循環・定着につなげ、まち全体の魅力として発展させていきます。総合戦略を推進していく中では、定期的に市が進行管理を行い、施策の見直しと改定を行います。また、外部有識者や市民で構成する組織により、客観的に達成状況の検証を行っていきます。